

八千代市教育委員会会議録  
平成31年3月第12回定例教育委員会

1 日 時 平成31年3月22日(金)  
開 会 午前10時00分  
閉 会 午前10時40分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	小 林 伸 夫
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	佐 藤 志 津
委 員	川 嶋 一 永

(説明員)

教 育 次 長	大 澤 紀 子
教 育 総 務 課 長	西 本 公 威
学 務 課 長	吉 村 昌 彦
指 導 課 長	嶺 岸 秀 一
保 健 体 育 課 長	設 楽 憲 一
教 育 総 務 課 主 幹	森 竜 哉
保 健 体 育 課 主 幹	加 藤 英 昭
郷 土 博 物 館 長	清 藤 一 順
少 年 自 然 の 家 所 長	村 上 恒 和
適 応 支 援 セ ン タ ー 所 長	稲 毛 英 三
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	片 波 見 昌 浩
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	松 井 達 彦
生 涯 学 習 振 興 課 長	山 本 博 章
文 化 ・ ス ポ ー ツ 課 長	春 田 泰 宏
青 少 年 課 長	斎 藤 仁

生涯学習振興課主幹 本 岡 健 志  
教育センター主任指導主事 北 田 裕 之

(書記)

教育総務課主査 足 谷 素 子  
教育総務課主任主事 前 田 の ぞ み

#### 4 開 会

○**小林教育長** ただいまから、定例教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、須堯委員を指名いたします。須堯委員、よろしく願いいたします。

#### 5 会議録署名人の指定

○**須堯委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、川嶋委員にお願いしたいと思います。

○**川嶋委員** はい。

#### 6 前回会議録の承認

○**須堯委員** 次に、平成31年2月第11回定例教育委員会会議録の承認について、質問がございましたらお願いいたします。

<質問なし>

○**須堯委員** では、お諮りいたします。平成31年2月第11回定例教育委員会会議録を承認することに、ご異議ございませんか。

<異議なし>

○**須堯委員** ご異議なしと認め、平成31年2月第11回定例教育委員会会議録は承認されました。

なお、議案第1号「八千代市社会教育委員条例の一部を改正する条例の制

定について」、議案第2号「八千代市教育センター設置条例の一部を改正する条例の制定について」、議案第3号「平成30年度八千代市一般会計補正予算（第8号）案について」、議案第4号「平成31年度八千代市一般会計予算案について」の審議は、非公開といたしました。

八千代市教育委員会会議規則第24条の2の規定により、非公開の会議の議事の記録は公表しないこととなっておりますが、既に公表されている内容のため、この議事の記録を公表することにご異議ございませんか。

<異議なし>

#### 7 議案第1号について非公開とするか

**○須堯委員** それでは、議事に入る前にお諮りいたします。本日予定している議事のうち、議案第1号「職員の人事について」は、八千代市教育委員会行政組織規則第7条第11号の「職員の任免その他人事に関する事項」であり、八千代市教育委員会会議規則第7条の2第1項第1号の「任免、賞罰等職員の身分取扱いその他の人事に関する事項」に該当するため、非公開とすることにご異議ございませんか。

<異議なし>

**○須堯委員** 出席者全員の議決により、議案第1号の議事は、「非公開」といたします。

非公開の議事により、議案第1号の審議を、その他のあとに繰り下げることにご異議ございませんか。

<異議なし>

**○須堯委員** それでは、議案第1号の審議を、その他のあとに繰り下げます。これより議事に入ります。

ここで、事務局から発言を求められていますので、これを許可します。

**○教育総務課長** 付議事案の変更についてご説明をさせていただきます。

本日の会議において、平成31年4月1日施行の組織改正に伴う規則、規

程及び訓令の制定に関する議事として、議案第1号から議案第14号を付議する予定としておりましたが、現時点で所要の手続きが整っておりませんので、本日の会議には付議せず、八千代市教育委員会行政組織規則第8条第1項の規定により、これらの事項については、教育長をして臨時に代理することで処理させていただきたいと考えております。

なお、臨時に代理したときは、八千代市教育委員会行政組織規則第8条第3項の規定により、最近の会議において報告しなければならないとされておりますので、平成31年4月第1回定例教育委員会会議において、その事項をご報告いたします。

## 8 議 事

議案第2号 附属機関の委員の委嘱について

**○教育総務課長** 議案第2号について説明する。

(概要)

提案理由：委員の退任及び任期満了に伴い、新たに委員を委嘱いたしたい。

<質疑・応答>

なし

**○須堯委員** 議案第2号について採決を求める。

<異議なし>

採決の結果、議案第2号は原案のとおり承認された。

議案第3号 平成31年度教育施策と事業概要について

**○教育総務課長** 議案第3号について説明する。

(概要)

提案理由：平成31年度教育施策と事業概要を定めたい。

(補足説明)

**○教育次長** 平成30年度版から大きく修正したところを中心にご説明いたします。

まず、4枚目の目次をご覧ください。平成31年4月1日に施行予定の八

千代市組織機構改革に伴い、市長部局である生涯学習部が教育委員会に移管されることから、「教育施策と事業概要」全般にわたり、従来の「義務教育」、「文化財」に加え、「生涯学習」、「市民文化」、「スポーツ・レクリエーション」、「青少年健全育成」に関する記述を追加しました。

これらの内容については、主に、現在、施行されております「八千代市第4次総合計画後期基本計画」、「第2次八千代市生涯学習基本構想」等の各種計画等に基づくものとなっております。

また、このことに伴い、郷土博物館に係る内容を「生涯学習」の項目に、青少年センターに係る内容を「青少年健全育成」の項目に組み替えました。

次に、14ページをご覧ください。

「施策方針」についての「義務教育」の部では、国の新たな教育施策である「第3期教育振興基本計画」を念頭に置きながら、重点目標を「子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす教育」、「教育を核とした持続可能な地域社会の構築」としました。

以上でございます。

<質疑・応答>

なし

**○須堯委員** 議案第3号について採決を求める。

<異議なし>

採決の結果、議案第3号は原案のとおり承認された。

## 9 その他

**○郷土博物館長** 平成30年度第2回八千代市立郷土博物館協議会についてご報告します。

去る2月7日に、郷土博物館を会場に開催いたしました。

議題等は、平成31年度事業計画（案）、平成30年度事業中間報告で、その他、開催中であった「くらしのうつりかわり展」の視察を行っていたいただき、ご意見をいただきました。

出席された委員は、1名が欠席で、4名でした。

主なご意見、ご質問は、新学習指導要領と博物館が行っている出前授業、

広報の一つとして、地域SNSアプリの活用の提案や古文書資料等の補修に関してでした。

**○指導課長** はじめに、いじめ問題対策調査委員会の開催状況についてご報告いたします。

今年度は、平成30年7月、11月、平成31年1月に計3回の会議を開催しました。

いじめの重大事態となる事案が起こり、調査委員会を開くことを想定し、いじめの事案について協議しました。学校いじめ防止基本方針に従い、いじめの対応が適切に対処されているか否かを示唆いただくとともに、具体的な対応策を専門的な立場から貴重な意見をいただきました。

次に、いじめ問題対策連絡協議会の開催状況についてご報告いたします。

平成30年5月、平成31年2月に計2回の会議を開催しました。

平成29年度の本市のいじめの認知件数について報告をし、各関係機関のいじめについての情報交換を行うとともに、多岐にわたって意見が出されました。

今年度、本市においていじめによる重大事態となる事案はありませんが、引き続き関係機関と連携して、いじめの重大事態が起こらないよう、いじめの未然防止に取り組んでまいりたいと思います。

**○青少年センター所長** 平成30年度第2回青少年センター運営協議会について報告します。

平成31年2月15日に教育委員会庁舎大会議室にて、第2回青少年センター運営協議会が行われました。

委員11名中8名の出席でした。傍聴者はいませんでした。

はじめに、平成30年度の活動状況報告及び平成31年度の運営方針について説明を行いました。

その後、各委員よりご意見をいただきました。様々な立場の委員がいらっしやるので貴重な意見や情報をいただきました。

各委員からいただいたご意見を、来年度の青少年センターの運営に生かしていきたいと思います。

また、今後も各関係機関と情報を共有し、更に連携を深めていくことが大切であると再確認することができました。

以上です。

**○学校給食センター所長** 平成30年度第2回八千代市学校給食センター運営委員会についてご報告いたします。

6名の出席を得て、2月14日に平成30年度第2回八千代市学校給食センター運営委員会を開催しました。傍聴者はありませんでした。

議題は、「平成30年度事業報告について」、「平成31年度事業計画(案)について」及び「給食費について」の3件であり、議題ごとにその実施状況等について報告を行うとともに、欠席された委員より当日の運営委員会開催に当たって、ご意見とご要望をお預かりしておりましたことから、事務局より、ご意見・ご要望に対する現状における考えをご説明させていただいたところであります。

委員からは、3件の議題に対するご意見等はなく、欠席された委員より当日の運営委員会開催に当たって、お預かりしておりましたご意見とご要望のうち、献立に関して、パンの加工賃に関する確認と食パンの回数を増やしても良いのではないかとのご意見がございました。それぞれのご意見に対しましては、現状及び今後の対応についてご説明させていただいたところであります。

平成30年度第2回八千代市学校給食センター運営委員会の開催結果の概要に関するご報告は以上でございます。

**○指導課長** 八千代市理科授業サポーターについてご報告いたします。

資料1をご覧ください。理科支援員として、今年度まで4名の支援員を小学校に配置しておりましたが、多くの学校から、配置の希望があがってきております。

そこで、第1条「目的」にありますように、平成31年度より、「八千代市理科授業サポーター」として秀明大学の理科専攻の学生をボランティアとして学校に受け入れることにしました。

週1日、4時間程度、観察・実験の補助や準備・片付け等を行い、小学校の理科授業の充実を図っていきます。

次に、平成30年度第2期八千代市教育振興基本計画についてご報告いたします。資料2をご覧ください。

平成29年3月に策定しました本計画を、効果的かつ着実に実施するために、毎年、各小中学校の抽出教職員及び保護者を対象にアンケート調査を実施し、進行管理委員会において分析・評価を行っています。

この調査報告については、今後、各課で分析し活用していくほか、各学校にも伝え、次年度の学校運営に生かしてまいります。

続きまして、教育論文についてご報告いたします。

資料3をご覧ください。

本年度は、総合部門に4点の応募がありました。

審査の結果は、資料のとおりです。最優秀賞、萱田中学校 竹内大迪<sup>まさふみ</sup>先生の論文は、今年度、導入したICT機器の活用事例をテーマとした論文です。生徒に積極的に活用させたことで、主体的な学びを生み出すことができたことと記されており、提案性の高い論文でした。

なお、3月25日に、市民会館において表彰式を行います。

**○教育センター所長** 教育センターから、プレゼンテーションコンテストについてご報告いたします。

今年度は、昨年度まで行われていたマルチメディアコンクールから内容を大きく変えて実施いたしました。新学習指導要領にある主体的・対話的で深い学びや、教育の情報化、協働学習等の取組に対応したものとするためです。

応募総数は、小学校60点、中学校12点でした。

審査の結果は、資料4の受賞者一覧等をご覧ください。  
機器更新後の短い応募期間にも関わらず、授業の中で児童生徒がICT機器を活用しながら自分の言葉で伝えたいことをしっかりと伝える姿が多く見られました。

学区の探検や実験、プログラミングしたゲームの紹介、おすすめの土地や名産品の紹介など学習の成果を写真、動画、実物投影など、効果的に活用し、参観者と対話しながら進めていました。

まさに、主体的・対話的で深い学びにつながる学習活動に結び付いていました。この取組を通して、子どもたちの可能性を引き出し、伸ばすことにつながっていることと思います。

以上です。

**○適応支援センター所長** 適応支援センター「フレンド八千代」の今年度の活動状況についてご報告いたします。資料5をご覧ください。

適応支援センターは、不登校児童生徒の学校復帰支援と将来的に自立できる力を身につけさせることを目的として活動しています。

今年度、不登校児童生徒で、適応支援センターに通所した児童生徒は、2



月末現在、41名です。小学生が12名、中学生が29名です。41名中、学校に復帰できた児童生徒は20名です。4月当初の学校復帰を目標に努力しております。

通所していた中学校3年生は、10名おりました。進路を申し上げますと、県立全日制高校に合格した生徒が1名、県立定時制高校合格が4名、うち3名は三部制です。私立全日制高校が2名、私立通信制高校が3名です。全員の進路が決まりました。

適応支援センターでは、訪問相談もしておりますが、今年度は希望者がありませんでした。

来所相談及び電話相談を合わせた相談件数は、2月末現在、424件で、母親を中心とした家族や教頭・担任との相談を密に行いました。

不登校となる要因はいろいろな要因が複雑に関わっていて、一つに絞ることが出来ない例が多くなっていますが、対人関係がうまくいかずに不登校になるケース、家庭の問題を抱えているケースが多いように思います。

その他では、地域の方々のご要望があり、土曜日・日曜日に体育室を地域のスポーツ団体に開放しておりますが、今年度は6団体が活動しています。来年度も開放する予定ですが、希望団体を募ったところ、来年度も6団体が希望しております。

以上が、今年度の適応支援センターの活動状況です。

#### ○教育総務課主幹 八千代市出土文化財展示会について報告します。

今回の出土文化財展示会は、「八千代市にやってきた旧石器時代の人々」をテーマに、市内ゆりのき台の土地区画整理事業に先行して行われた発掘調査で出土した旧石器時代の石器に着目した展示を行いました。

同展示は、会場を替えまして、2回目となります。今回は、緑が丘公民館において、2月23日・24日の2日間行い、会場が施設奥のスペースにも関わらず、来場者は160名で、多くの方々から好評をいただくことができました。

内容につきましては、約20～30万年前アフリカを出た新人が、約3万8千年前日本列島に至るまでの足跡、そして、八千代市にたどり着いた彼らの活動痕跡について石器本体の展示とその使い方や石器が集中して出土する地点の在り方からひも解いたものです。より理解を深めていただく展示の一環として、石器のパズルゲーム、石器使用時の見本など、直接触れて楽しん

でいただきました。

また、市内で近年に発掘調査した遺跡の出土品展示も併せて行いました。

こうした市内での発掘調査による出土品から、市民の方々に埋蔵文化財に対する関心や保存・保護への大切さを理解いただくことで、今後とも工夫を加え実施していきたいと考えております。

次回、同じ内容による3回目の展示会は、オーエンス八千代市民ギャラリーにおいて、4月6日・7日の2日間を予定しています。

以上です。

**○郷土博物館長** 特別展「くらしのうつりかわり展～土地の使われ方からみる八千代の100年～」についてご報告します。

本展示は、小学校3年生の学習内容に合わせて、博物館が所有している昭和30～40年代に使用された様々な道具を展示し、例年行っているものです。今年度の特徴は、土地利用図の変遷により、市内の土地利用や人々の生活の様子の変化を示し、小学生だけでなく、一般市民に、八千代のうつりかわりを紹介いたしました。

会期は12月15日から2月17日までで、会期中の博物館利用者は、5,177名でした。

最後に、本日配布させていただきました3種類の印刷物についてご説明させていただきます。いずれも、博図公連携事業（博物館・図書館・公民館連携事業）の文化庁補助金で作成したものです。

「八千代市 あの町この町」は、市内を公民館や図書館を中心に便宜上、8地区に区分けし、各地区を代表する、有形・無形の文化財の位置等、簡単な説明をわかりやすく記載したものです。

「ぐるり八千代おさんぽMAP」は、本シリーズの4作目で、今回は八千代台、高津、大和田新田下区の文化財の場所とおすすめコースを参考に記載しているものです。

最後に、「八千代の自然・文化財11選」ですが、市域全体を対象として、八千代に残され、親しまれている、自然と文化財のうち、11か所を選び、紹介し、各地区の公民館、図書館の運営に活用していただくことを目的としているものです。

これらの印刷は、公民館と博物館が相互の特性を発揮し、開催する観察会等の共催事業で参考資料としても利用されております。

以上です。

<質疑・応答>

**○石井委員** 理科授業サポーターについて、現在、支援員が4名とのお話ですが、今後、何名の増員を考えていますか。

**○指導課長** これについては、現在、秀明大学と協議しているところでございます。来年度、初めて行う事業でございますので、4月の上旬に大学で説明会等を開きますが、現時点で何名という結論には至っておりません。

以上です。

**○石井委員** 各校1名ずつくらいは、偏りがないように配置していただきたいです。科学作品展では、すばらしい作品もあるし、理科の甲子園では、八千代の子たちが活躍しています。理科をもっとバックアップできると思うので是非、よろしくお願いします。

**○須堯委員** 他にございますか。

**○川嶋委員** 学校給食センターの関係で、以前、未納者に対して催告書を出すという報告をいただいたと思うのですが、催告書を実際に出されたのかどうか、出した結果、未納が減ってきているのかどうか、結果を教えてくださいたいです。

**○保健体育課長** 給食費は、年間10期に分けて徴収を行っております。毎期ごとに未納があった場合は、督促状を送付しております。

催告書につきましては、年3回、現年度分と過年度分を合わせて送付しております。送付した未納家庭の保護者全員ではありませんが、一部は、催告書によって、現年度・過年度分の給食費を徴収できている状況です。詳細については、手元に資料がありませんが、保護者には、ある程度納めていただいているという現状です。

**○川嶋委員** 結果的には、有効だったということですね。

**○保健体育課長** はい。

**○川嶋委員** わかりました。

**○須堯委員** これより、非公開の議事となります。

(以下、議案第1号は、非公開の議事)

10 議 事

○**須堯委員** 議案第1号「職員の人事について」を議題といたします。  
教育次長，教育総務課長以外の説明員は，退席をお願いいたします。

(退 席)

議案第1号 職員の人事について

○**教育総務課長** 議案第1号について説明する。

(概要)

提案理由：組織体制整備のため，人事発令をいたしたい。

(補足説明)

○**教育総務課長** 引き続き，補足説明をさせていただきます。

平成31年3月31日付け，及び同年4月1日付け八千代市教育委員会事務局の人事発令について八千代市教育委員会行政組織規則第7条第11号の規定により，ご承認を願うものです。

別冊の概要について申し上げます。

学校等，県への異動のための退職は，教育次長 大澤紀子ほか10名です。

学校等からの異動のための採用は，学務課長 長島秀一ほか9名です。

教育委員会事務局の現在の所属から他部局への異動は，郷土博物館主査 作佐部孝ほか2名です。

他部局からの教育委員会事務局への異動は，生涯学習部長 林雅也ほか管理職5名，課員49名です。

教育委員会事務局内の異動は，16名です。

主査級以上の昇格者は，転出・転入を合わせて4名です。

今回の人事異動につきましては，現所属での勤務年数等に配慮し，組織体制の整備や組織の活性化，適材適所の配置に努めました。

説明は以上です。

<質疑・応答>

なし

○**須堯委員** 議案第1号について採決を求める。

<異議なし>

採決の結果，議案第1号は原案のとおり承認された。

11 閉 会

○**小林教育長** 以上をもちまして，定例教育委員会を閉会いたします。